



# 祝 辞

石川県教育委員会教育長 田 中 新太郎

石川県社会教育協会が創立70周年を迎えるにあたり、記念誌『接点』を発刊されますことに対し、心からお慶び申し上げます。また、社会教育協会創立以来、長年にわたり、本県の社会教育の発展のためにご尽力いただいたことに対し、厚く御礼申し上げる次第であります。

我が国の社会教育行政は、社会教育法をはじめとする社会教育関係法令が、戦後間もなく制定されて以来、地域住民に対する生活文化や教養の向上などを主たる目的として展開してまいりました。しかしながら、今日においては、グローバル化やICTの進展、少子高齢化など社会教育を取り巻く状況が変化する中で、その社会を生き抜いていく力を身に付けられるよう、ライフステージに応じた学習機会の充実とともに、その成果を適切に生かすことができる生涯学習社会の実現が一層求められております。

本県では、社会教育をはじめ様々な分野における学習機会を提供する県民大学校や大学院を充実させるとともに、子育て世帯を中心とした親子で楽しめる講座などを提供する「ファミリー・カレッジ in 本多の森」を新たに開設するなど、学習機会のさらなる充実と生涯学習の推進に努めているところであります。

今後も、本年改定された教育振興基本計画に基づき、ふるさと教育の推進をはじめ、社会全体で取り組む、家庭や地域の教育力の向上や、生涯にわたり学び続ける環境づくりなどに向けて鋭意取り組んでいく所存であり、社会教育協会の皆様には、引き続きご支援・ご協力をお願いしたいと考えております。

最後に、石川県社会教育協会の一層のご発展と会員の皆様の益々のご健勝をお祈りいたしまして、70周年記念誌発刊のお祝いに代えさせていただきます。